

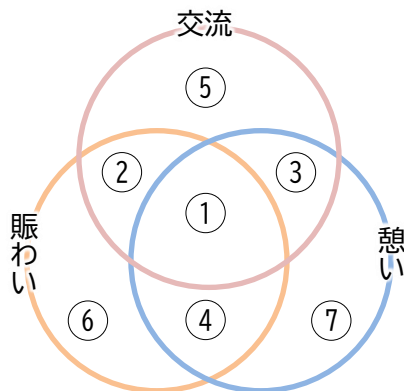
◆イノベーション創出まちづくりのイメージについて

1 イノベーション創出まちづくりのイメージ

(1) 総括的イメージ

- 様々な分野の都市活動や地域資源に新たな要素が加わり、まちやまちづくりに好影響・好循環をもたらすとともに、他分野・他地域に波及する

(2) イノベーション創出まちづくりが実現した場合のまちの風景・都市活動のイメージ例
<議論用>



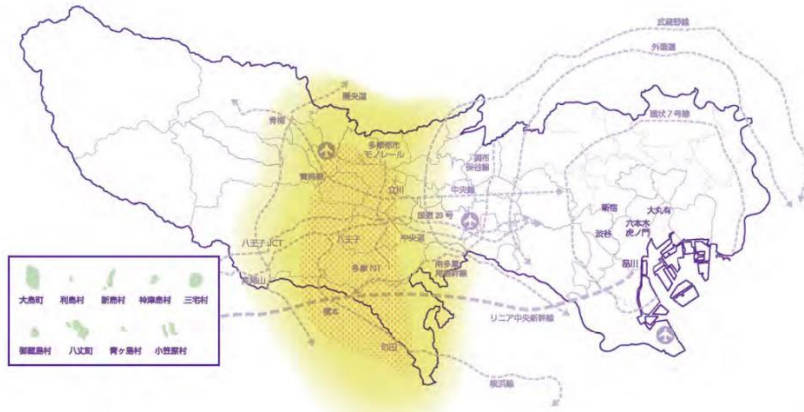
- ① 多様なヒト・モノ・コトに出会い、日々新しい刺激に触れる時間・生活を過ごしている社会的活動に取り組むプロボノや社会的起業家が多く輩出されている
- ② MICE等の産業交流の核となり、新たな技術、製品・サービス、事業所が生まれている
- ③ 地域住民と企業が連携し、外国人居住者や市外からの来街者をもてなす出会い・交流が創造性やグローバルな視点を育み、イノベーション人材が生まれ、集っている住民・企業等による広場の共同管理がイベント共催に発展する等、交流の好循環が生まれている
- ④ 知り合いに出会う、イベントに参加する等、日常と非日常が交わる都市生活を楽しんでいる
- ⑤ 異なる属性間の交流が生まれ、企業の変革・協業の促進、イノベーション創出に発展している八王子発のイノベーションにつながる、多様なチャレンジを受容するまちとなっている企業・デザイナー等が町会・NPO等に参画し、活動が飛躍的に充実・進展している
- ⑥ 様々なイベントが開かれ、他の目的で訪れた来街者が立ち寄り、八王子の魅力を発見する
- ⑦ 広場での休憩中に副業・複業に従事するなど、多様な働き方が選択できるまちになっている

(以下、参考)

2 都市づくりのグランドデザイン_2017年9月【東京都】

(1) 多摩イノベーション交流ゾーン

- このゾーンは、「多摩広域拠点域」のうち、特に、大学や企業、研究機関などが集積している地域であり、リニア中央新幹線や圏央道、多摩都市モノレールなどの道路・交通ネットワークを生かして域内外との交流が活発になることや積極的に挑戦しやすい環境が整うことにより、様々な主体が交流し、新たなアイデアや創意工夫が生まれ、多様なイノベーションの創出が図られている。



(2) 都市の将来イメージ_戦略01 関連

(若い留学生や研究者たちが集まり、イノベーションが生まれる多摩地域)
 大規模団地のリノベーションや道路空間の再編により、良好な住環境が整う多摩のイノベーション交流ゾーンでは、若い留学生や研究者が最先端技術を駆使したロボットや航空関連などの研究開発を行っています。
 地域を縦横に結ぶ道路を生かした交通利便性の飛躍的な向上により大学や企業、研究所などの連携が促進され、ベンチャー企業や最先端技術を有する企業の立地が進んでいます。

キープラン	解説
	<ol style="list-style-type: none"> ① イノベーションを創出するインキュベーション施設 ② 最先端の技術も使い複合的な機能を持つ物流施設 ③ 地区で共用し効率的に使える荷さばきスペース ④ 公的住宅をリノベーションした学生寮 ⑤ 空き部屋をコンバージョンした子育て支援施設 ⑥ 自動運転車を導入したフィーダー交通 ⑦ 自転車や小型モビリティを使い誰もが移動しやすい交通環境 ⑧ ホログラムを使いまちなかで討論する留学生 ⑨ ビジネスマッチングの場となる公共空間 ⑩ 朝採れ野菜を販売するマルシェ

3 「未来の東京」戦略ビジョン_2019年12月【東京都】

(戦略12 稼ぐ東京・イノベーション戦略)

- 社会の安定や国際的信用をベースに、世界中からヒト・モノ・カネ・情報が集まり、東京を世界で最もビジネスしやすい都市へと進化させるための環境を整える。先端技術の活用や、東京の経済を支える多様な主体の有機的な連携により、都内産業の生産性と付加価値を高め、新たなビジネスやイノベーションを創出する。

社会の安定や国際的信用をベースに、世界中からヒト・モノ・カネ・情報が集まり、東京を世界で最もビジネスしやすい都市へと進化させるための環境を整える。先端技術の活用や、東京の経済を支える多様な主体の有機的な連携により、都内産業の生産性と付加価値を高め、新たなビジネスやイノベーションを創出する。

世界中からヒト・モノ・カネ・情報が集まり、高い生産性を実現した、世界経済を牽引する東京

世界の企業・人材を引き寄せる、魅力的なビジネス拠点をつくる

- ・世界中の企業や高度人材とのコラボレーションにより、イノベーションの創出を促進するとともに、企業の円滑な資金調達や社会的課題解決に資する金融サービスを生み出すアジアの金融ハブとしての地位を確立する。

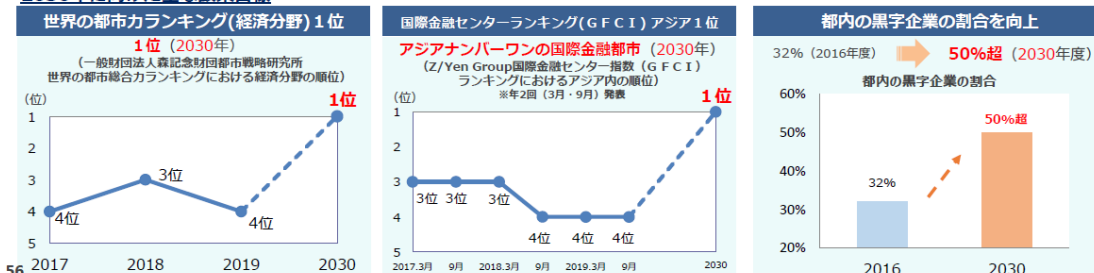
最先端技術の活用と多様な連携により、東京の産業力を高める

- ・AI、IoT、ロボット等の最先端技術の活用や、大企業、中小企業、大学などの有機的な連携によるイノベーションの創出、高い技術の継承・発展などにより、東京の産業力を高めていく。

多摩を世界有数のイノベーションエリアへ進化させる

- ・多摩地域の研究拠点や産業拠点と、近隣首都圏の様々な資源、国内外の先端産業等を融合させることで、多摩を世界有数のイノベーションエリアとして発展させる。

2030年に向けた主な政策目標



多摩イノベーションパーク (仮称) 構想

都内の全ての自治体で経済成長率がプラス

業績が成長している都内中小企業の割合 55%以上

○多摩地域にある大学、研究機関、専門人材、大手ハイテク企業、高い技術力を有する中小企業等の集積と、国内外の先端産業やスタートアップとの活発な融合により、世界有数のイノベーション先進エリアとしての地位を確立

- ・産業サポートスクエア・TAMA (昭島)、産業交流拠点 (八王子 2022年開設予定)、多摩創業支援拠点 (立川 2020年開設予定) を核として、イノベーション交流を活性化
- ・5GやAI、次世代モビリティ、ヘルステック、アグリテックなどの先端産業の集積に向け、大規模用地などを活用し、研究開発拠点やスタートアップを誘致



4 多摩のイノベーション創出拠点の形成に向けた取組方針_2020年2月【東京都】

(1) 基本的な考え方

- イノベーションを生み出すためには、スタートアップや研究開発などの目的を持った人材や企業、それらを支援する機関、大学、研究機関等の様々な出会いや交流・連携を促していくことが必要である。
- こうした状況を多摩地域の各所において作り出すため、大規模用地等の有効活用や産業政策等との連携を図りながら、以下の視点を踏まえて、イノベーション創出環境の整備を図る新たなまちづくり（以下「イノベーション創出まちづくり」という。）に取り組み、個性的で魅力あふれるイノベーション創出拠点の形成を図っていく。

(2) 取組の視点

- 各地区の立地特性や地域資源を生かして、その地区ならではの強みのある分野※1をつくり、育てる。
- ハード・ソフトの両面から新たな取組※2を加えて、まちの魅力や付加価値を高めることにより、人材・企業等を引き寄せ、多様な主体間の交流・連携を生み出す。
- 公・民・学連携によるまちづくりの推進体制を構築し、円滑かつ継続的に取組を推進することにより、拠点としての魅力や価値を維持・向上させる。
- 道路・交通ネットワーク等を生かして、拠点間の交流・連携を図り、多摩地域全体の魅力と価値の向上につなげていく。

※1 分野の例

- ものづくり、都市農業、物流、先端産業
- 観光、MICE、エンターテインメント、国際交流
- 医療、介護、健康、スポーツ、食
- 学術研究、教育、文化、芸術

※2 新たな取組の例

- インフラ・公共空間の整備、無電柱化の推進
- 出会い、交流の場の整備
- イノベーションエコシステムの構築
- エリアマネジメント活動
- AI や IoT など先端技術の活用
- 規制緩和（国家戦略特区制度の活用、都市計画規制の緩和等）
- 税制優遇措置

5 八王子ビジョン 2022_2018年3月改定版【八王子市】

(1) 計画的なまちづくりの目指す姿

- 豊かな自然や歴史的景観などの地域の多様性を活かしたまちづくりがすすめられ、まちのにぎわいが創出されている。

(2) 産業振興の体制強化の目指す姿

- 産業を担うリーダーや人材が育ち、製造業・商業・観光業・農林業など全ての分野で業種を超えて広域的に結び付き、地域の経済活動が活発に行われている。

■ 産業交流拠点の機能と効果



6 都市づくりビジョン八王子（都市計画マスタープラン）_2015年3月【八王子市】

(1) 地域づくりの方針 中央地域

- 中心市街地では、老朽建築物の更新や街区の再編による低未利用地の解消など、市街地の適正な更新を進めるために、中心市街地活性化基本計画のハード面である都市基盤整備を支える「中心市街地総合再生基本計画」（ランドデザイン）を策定して、市街地再開発事業や優良建築物等整備事業の事業要件を緩和することで民間活動を支援する。
- 八王子駅北口周辺では、旭町・明神町地区の一体的な整備による産業交流拠点を核とした業務、商業などの広域的な都市機能の強化を契機として、中心市街地の活性化に寄与する業務、商業、医療・福祉機能などをはじめとして、学園都市にふさわしい教育・文化機能の集積、空き店舗対策等による商店街の連続性促進など、ハード・ソフト両面から新たなにぎわいづくりを進める。

7 旭町・明神町地区周辺まちづくり構想_2011年2月【八王子市】

(1) まちづくりの基本目標

- 多摩シリコンバレーの形成に向けた産業交流拠点の整備効果を活かし、地域内から広域に及ぶ、ヒト・モノ・コト等多様な交流の促進